2026年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月6日

上場会社名　日本セラミック株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6929　URL https://www.nicera.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 谷口　真一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当執行役員　(氏名) 本城　圭　TEL 0857-53-3838

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	20,583	△1.0	4,616	△3.8	4,976	△2.2	3,558	△36.3
2025年12月期第3四半期	20,785	12.5	4,797	32.3	5,088	26.4	5,588	96.6

(注)包括利益　2026年12月期第3四半期　4,867百万円　(295.4%)　2025年12月期第3四半期　1,231百万円　(△65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	171.67	―
2025年12月期第3四半期	258.17	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	52,961	47,844	85.6
2025年12月期	56,359	50,037	84.4

(参考)自己資本　2026年12月期第3四半期　45,349百万円　2025年12月期　47,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	165.00	165.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期(予想)				165.00	165.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年 1月 1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	2.5	6,500	4.4	6,700	△4.9	4,700	△32.9	226.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期3Q	27,231,257 株	2025年12月期	27,231,257 株
② 期末自己株式数	2026年12月期3Q	6,997,449 株	2025年12月期	6,038,295 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期3Q	20,727,635 株	2025年12月期3Q	21,647,909 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（収益認識に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、米国ではAI関連をはじめとした旺盛な設備投資などが経済を牽引したものの、中東情勢の緊迫化や関税政策に伴うインフレの再加速懸念、利上げ政策による金利高止まりなど、先行きの不透明な状況が続きました。欧州は、個人消費や内需に支えられ緩やかな回復基調で推移した一方、エネルギー価格の変動や地政学的リスク、インフレ動向などが景気の下押し要因となりました。中国は、輸出の拡大などを背景に成長を維持したものの、不動産市場の低迷が長期化していることに加え、内需の回復は依然として足踏み状態が続きました。

わが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しにより緩やかな回復が続きましたが、物価上昇の長期化や中東地域をはじめとした地政学的リスクの深刻化など、景気の下押しリスクを注視していく必要があります。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、照明向けモジュール製品や半導体製造装置向け製品の販売が好調に推移したものの、セキュリティ向け製品が顧客の在庫調整により減収したこと、ADAS向け車載安全製品が完成車メーカーの中国市場における販売不振の影響により減収したことなどから、当第３四半期連結累計期間の当社グループ売上高は20,583百万円（前年同期比1.0％減少）となりました。利益面では売上高の減少に加え、エネルギーコストや原材料費の上昇の影響などにより営業利益が4,616百万円（前年同期比3.8％減少）となり、経常利益は4,976百万円（前年同期比2.2％減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,558百万円（前年同期比36.3％減少）となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同期比減少となっている要因は、前期において連結子会社であった昆山日セラ電子器材有限公司の清算に伴い一時的な関係会社清算益が特別利益として3,442百万円発生したことによるものであります。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ4,622百万円減少し38,654百万円となりました。その主な要因は、自己株式の取得や当社による配当金の支払いなどに伴い現金及び預金が3,095百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,224百万円増加し14,307百万円となりました。その主な要因は、株価の上昇により投資有価証券が1,573百万円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,203百万円減少し5,117百万円となりました。その主な要因は、電子記録債務が528百万円減少したこと、未払法人税等が1,617百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,193百万円減少し47,844百万円となりました。その主な要因は、自己株式の取得により自己株式が3,506百万円増加したことなどであります。

当第３四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益4,981百万円や減価償却費の計上970百万円、売上債権の減少1,611百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、法人税等の支払額2,851百万円などのキャッシュ減少要因により4,558百万円の収入（前年同期3,140百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の預入などによる純額1,511百万円の支出、有形固定資産の取得による584百万円の支出などにより2,094百万円の支出（前年同期8,507百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払による3,492百万円や自己株式の取得による3,506百万円の支出などにより7,056百万円の支出（前年同期4,303百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第３四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は4,537百万円減少し15,562百万円（前年同期15,060百万円）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、2026年２月６日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想と重要な差異が生じるなど、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,938	26,843
受取手形及び売掛金	3,933	3,495
電子記録債権	3,951	2,803
棚卸資産	5,104	4,928
その他	349	583
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	43,276	38,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,306	5,124
機械装置及び運搬具（純額）	2,482	2,275
土地	2,654	2,654
建設仮勘定	1,958	6
その他（純額）	183	209
有形固定資産合計	10,584	10,271
無形固定資産		
土地使用権	243	240
その他	54	39
無形固定資産合計	297	280
投資その他の資産		
投資有価証券	2,095	3,668
繰延税金資産	34	32
その他	194	179
貸倒引当金	△123	△124
投資その他の資産合計	2,200	3,756
固定資産合計	13,083	14,307
資産合計	56,359	52,961

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,604	1,918
設備関係支払手形	12	21
電子記録債務	986	458
未払金	296	336
未払法人税等	1,751	133
賞与引当金	21	104
役員賞与引当金	41	29
その他	332	248
流動負債合計	5,045	3,251
固定負債		
退職給付に係る負債	398	402
繰延税金負債	821	1,409
その他	55	55
固定負債合計	1,276	1,866
負債合計	6,321	5,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,994	10,994
資本剰余金	13,319	13,319
利益剰余金	36,769	36,831
自己株式	△15,613	△19,119
株主資本合計	45,470	42,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	794	1,873
為替換算調整勘定	1,196	1,329
退職給付に係る調整累計額	131	120
その他の包括利益累計額合計	2,123	3,323
非支配株主持分	2,443	2,494
純資産合計	50,037	47,844
負債純資産合計	56,359	52,961

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	20,785	20,583
売上原価	14,249	14,133
売上総利益	6,536	6,450
販売費及び一般管理費	1,738	1,834
営業利益	4,797	4,616
営業外収益		
受取利息	258	274
受取配当金	33	45
受取地代家賃	92	106
その他	12	19
営業外収益合計	397	445
営業外費用		
為替差損	51	27
賃貸収入原価	54	57
その他	0	0
営業外費用合計	106	85
経常利益	5,088	4,976
特別利益		
固定資産売却益	29	4
関係会社清算益	3,442	－
受取補償金	64	－
特別利益合計	3,536	4
特別損失		
固定資産除却損	10	0
減損損失	513	－
システム障害対応費用	63	－
特別損失合計	587	0
税金等調整前四半期純利益	8,037	4,981
法人税、住民税及び事業税	2,412	1,337
法人税等調整額	△26	98
法人税等合計	2,386	1,435
四半期純利益	5,651	3,545
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	62	△13
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,588	3,558

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	5,651	3,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	1,079
為替換算調整勘定	△4,512	253
退職給付に係る調整額	△7	△10
その他の包括利益合計	△4,420	1,321
四半期包括利益	1,231	4,867
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,257	4,758
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	108

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,037	4,981
減価償却費	983	970
減損損失	513	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7	0
賞与引当金の増減額（△は減少）	85	83
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△0	△11
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△3	△9
受取利息及び受取配当金	△292	△319
為替差損益（△は益）	△106	185
固定資産売却損益（△は益）	△29	△4
固定資産除却損	10	0
関係会社清算損益（△は益）	△3,442	－
売上債権の増減額（△は増加）	△28	1,611
棚卸資産の増減額（△は増加）	341	229
仕入債務の増減額（△は減少）	△206	△251
その他	△848	△297
小計	5,007	7,168
利息及び配当金の受取額	238	240
法人税等の支払額	△2,105	△2,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,140	4,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13,816	△12,317
定期預金の払戻による収入	6,969	10,805
有形固定資産の取得による支出	△1,732	△584
有形固定資産の売却による収入	83	4
無形固定資産の取得による支出	△0	△2
その他	△10	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,507	△2,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,548	△3,506
配当金の支払額	△2,755	△3,492
非支配株主への配当金の支払額	－	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,303	△7,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	55
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△9,746	△4,537
現金及び現金同等物の期首残高	24,806	20,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,060	15,562

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年11月７日、2026年２月６日、2026年５月８日及び2026年８月７日開催の取締役会決議に基づき、自己株式959,000株の取得を行いました。この結果、当第３四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取も含めて自己株式が3,506百万円増加し、当第３四半期連結会計期間末において自己株式が19,119百万円となっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の研究開発及び製造販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の研究開発及び製造販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

（収益認識に関する注記）

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であり、収益を分解した情報は次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
主たる地域市場		
日本	11,630 百万円	11,944 百万円
欧州	1,315	1,877
中国	2,293	2,044
その他アジア	5,346	4,500
北南米	200	216
顧客との契約から生じる収益	20,785	20,583
外部顧客への売上高	20,785	20,583